学校番号	３０１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科等	１日１講　古典探求１　（三省堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これまで学んできた基礎を生かして、自力で古文を読解し、時代を超えて作者の想いを知ることの楽しさを感じましょう。
・平安時代から江戸時代まで、幅広い時代の作品を読むことを通じて、文化や価値観の変遷などを感じ取りましょう。

２　学習の到達目標

・２学年までの学習を踏まえ、古文読解における基礎的知識を習得する。
・作品により異なる時代背景に想いを馳せ、それぞれの時代における文化・価値観への探究を行う。
・言葉の変遷についての理解を深め、言葉がもつ価値への認識を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	演習にあたり必要となる基礎的知識の定着および演習における技能の習得を総合的に判断する。	演習に用いた教材から読み取ったことを発展・展開させ、自身の意見や主張できているかを総合的に判断する。	演習に取り組む前の準備・演習に取り組む姿勢・演習後の取り組みを相互的に判断する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	古典文法・助詞・助動詞 ［教材］ 自主制作プリント １日１講　古典探求１	a：単語の切れ目を正しく発見し、付属語としての働きを正しく理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：学んだ知識を活用するために、主体的により多くの文章読解にあたろうとしている。	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・課題評価 ・授業態度 ・発問評価
	古文読解・平安時代 ［教材］枕草子、土佐日記 １日１講　古典探求１	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：文章から人物や時代背景に興味を持ち、理解を深めることで、文章の読み取りから感じ取ることへと発展させている。			
	古典文法・識別 ［教材］古文文法マスタードリル １日１講　古典探求１	a：品詞について正しく理解し、それぞれの働きにおける特徴を把握できている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：学んだ知識を活用するために、主体的により多くの文章読解にあたろうとしている。	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・課題評価 ・授業態度 ・発問評価
	古文読解・日記・和歌 ［教材］更級日記・蜻蛉日記・・古今和歌集仮名序 １日１講　古典探求１	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：作品から人物や時代背景に興味を持ち、理解を深めることで、文章の読み取りから感じ取ることへと発展させている。			
	漢文・句法 ［教材］自主制作プリント １日１講　古典探求１ト	a：漢文特有の単語を理解し、句法についても正しく理解している。 b［ 読 ］：句法の種類を踏まえて、漢文特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：学んだ知識を活用するために、主体的により多くの文章読解にあたろうとしている。	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・課題評価 ・授業態度 ・発問評価
	古文読解・中世 ［教材］方丈記、宇治拾遺物語 １日１講　古典探求１	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：文章から人物や時代背景に興味を持ち、理解を深めることで、文章の読み取りから感じ取ることへと発展させている。			

	古典文法・修辞 ［教材］自主制作プリント １日１講　古典探求１ト	a:言葉の働きに着目し、その効果について正しく理解している。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:学んだ知識を活用するために、主体的により多くの文章読解にあたろうとしている。	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・考査評価 ・授業態度 ・発問評価	・課題評価 ・授業態度 ・発問評価
	古文読解・近世 ［教材］玉勝間、去来承	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[　読　]:古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:文章から人物や時代背景に興味を持ち、理解を深めることで、文章の読み取りから感じ取ることへと発展させている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　0　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間